

部局名	生涯学習部	所属名	図書館	所属長名	多田 雅子	電話	482-3240
-----	-------	-----	-----	------	-------	----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	4038	事務事業名称	図書館維持管理事業						短縮コード	経常	4038	臨時	4039	
予算区分	会計	01	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	03	図書館費		
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務		根拠法令等	図書館法第18条及び同法3条、八千代市立図書館設置条例第1条									
<input type="checkbox"/> その他														

事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)

昭和44年八千代市立図書館が開館し、昭和50年に八千代台図書館が開館、昭和62年に勝田台図書館が開館、平成16年に緑が丘図書館が開館し、4つの地域図書館で図書館事業を行っている。(大和田)

事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測 大和田図書館は旧中学校校舎を改装して使用しており、老朽化が進んでいる。また大和田図書館、八千代台図書館、勝田台図書館は開館から年数を経ていることから、蔵書の収容可能冊数を超えており、閲覧スペース等も狭く、読書環境として課題が生じている。また、緑が丘図書館は駐車場が少ないと等が課題となっている。生涯にわたる学習に対する市民の関心が高まり、その内容は多様化、高度化している中で、生涯学習の中核施設として環境整備が求められている。	総合計画の施策体系	5本の柱(章)	02	人間尊重都市をめざして
		大項目(節)	02	生涯学習
		中項目	02	社会教育
		小項目(施策)	02	社会教育施設の整備
		細項目	01	公民館・図書館の整備
		実施計画の計画事業		
計画事業の位置付けの有無	<input type="checkbox"/>	計画事業期間	~	計画事業費 千円

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	◎図書館建物、敷地、駐車場(維持管理事業)
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成21年度に実際に行なったこと: 施設の維持管理(修繕・清掃・警備・施設点検等) 4館分の維持管理事業の予算管理、文書処理等を一括管理・排煙窓オペレーター交換修理・館内放送用CDデッキ交換修理・非常階段等外部塗装・照明蛍光管交換修繕・消火栓補修工事・大和田一般図書室空調設備修繕 ※平成22年度に計画していること: 施設の維持管理(修繕・清掃・警備・施設点検等)
意図 (何を狙っているのか)	利用者が安全で快適に利用できる施設
ねらい(上位施策の意図)	入力対象外

区分	単位	20年度	21年度		22年度
		実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1 図書館利用者	人	397,599	400,000	412,407
	指標2 開館日数	日	291	291	292
	指標3				
活動指標	指標1 一日当たりの利用者数	人	1,366	1,375	1,412
	指標2				
	指標3				
成果指標	指標1 利用者一日一人当たりの維持管理費用	円	98.7	67.4	62
	指標2				
	指標3				
上位成果指標	指標1				
	指標2				
	指標3				

コード	4038	事務事業名称	図書館維持管理事業			所属名	図書館	
事業費(A)	財源内訳	単位	20年度	21年度		22年度		
			実績	計画	実績	計画		
事業費(A)	財源内訳	国	千円					
		県	千円					
		地方債	千円					
		一般財源	千円	39,217	26,960	25,585	24,896	
		その他	千円					
主な事業費の内訳			・電気料金他6,733千円・総合管理業務委託10,030千円・空調機工事他13,335千円	・光熱水費6,626千円・委託料15,388千円・使用料2,119千円	・電気料金他5,820千円・総合管理委託9,715千円	・光熱水費6,626千円・委託料15,332千円・使用料及び賃借料2,158千円		
人件費(B)		千円	20,606.4	20,158	19,629.8	19,629.8		
トータルコスト(A)+(B)		千円	59,823.4	47,118	45,214.8	44,525.8		

3. 事務事業の評価(S E E)

評価類型	評価事項	評価区分	理由			
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか?	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている	生涯学習に対する市民の関心が高まり、その内容は多様で高度なものになっており、少子高齢化、高度情報化、国際化など、社会環境の変化は著しいものがあり、これらに対応した図書館づくりが求められている。生涯学習を進めていくためには、いかに情報にアクセスできるか、求める資料が入手できるかが大切な条件であり、その条件を満たす基盤を持っているのが図書館である。生涯学習の中核施設としての整備とサービスの充実を目的に図書館維持管理事業を行っている			
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある				
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
②すでに所期目的を達成しているか? ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	□ 達成している <input checked="" type="checkbox"/> 達成していない <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	地域図書館として、市民の学習ニーズに応え、社会教育施設として大きな役割を果たしてきたが、早い時期に整備された施設は老朽化、狭隘化しており、時代と市民のニーズの多様化、高度化、専門化に応えていくためには、図書館整備が必要とされている				
③民営化で目的を達成できるか? ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	□ 可能性はある <input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	建物・設備の維持管理業務については、業務を専門的に行っている民間事業者に委託できるが、全面的に民間事業者等に移行することは、運営業務に関わる事業との関連から、維持管理事業も管理責任は市が監督することが運営上妥当である。				
④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか?	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい <input type="checkbox"/> 見直す必要がある <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	図書館法の精神の基づき、図書、記録その他必要資料を収集し、整理し、保存し、市民の利用に供し、その教養、調査研究、レクレーション等に資することを目的として、市立図書館を設置する。				
⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか? 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性がある <input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性がある <input type="checkbox"/> 両方可能性がある <input checked="" type="checkbox"/> 可能性がない	すでに全館において、清掃・警備・消防設備等の維持管理は専門業者に委託することにより、効果を上げている。				
有効性・効率性	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か? 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等 <input type="checkbox"/> 臨時の任用職員等の活用 <input type="checkbox"/> IT化等の業務プロセスの見直し <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し <input type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し <input type="checkbox"/> 上記以外の方法	類似事業名称	1	実施主体(所管部署)	実施主体(所管部署)
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか?(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない		2		実施主体(所管部署)	

コード	4038	事務事業名称	図書館維持管理事業	所属名	図書館				
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	<input type="checkbox"/> 改革・改善して継続	すでに全館において、清掃・警備・消防設備等の維持管理は専門業者に委託することにより、効果を上げている。						
		<input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善							
		<input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小							
		<input type="checkbox"/> 統合・役割見直し							
		<input type="checkbox"/> その他							
<input type="checkbox"/> 廃止・休止									
<input type="checkbox"/> 事業完了									
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続									
今後の方向性	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。	経 費		図書館維持管理事業の予算管理、文書処理を4館分統合により、業務の効率化・簡素化・経費削減を図る。					
		削 減		不 变	増 加				
		成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
			不 变	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
			低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見）
※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など

生涯学習の拠点として、図書館への期待が高まっている中で、施設の老朽化や狭隘化などの課題について、図書館としての読書環境の改善が望まれている。また、大和田図書館以外の八千代台・勝田台・緑が丘図書館の駐車場の増設の要望がある。

所属長コメント	生涯学習施設の中核として、市民に安全で快適な読書施設を整備し、効果的な維持管理事業を実施していきたい。	
	<input type="checkbox"/> 改革改善して継続 <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善<input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小<input type="checkbox"/> 統合・役割見直し<input type="checkbox"/> その他	担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。
評価調整委員会評価	<input type="checkbox"/> 廃止・休止	
	<input type="checkbox"/> 事業完了	
	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続	